

あさひ

コミュニティだより

編集責任者
あさひコミュニティ推進協議会
発行責任者
寺嶋浩志
編集責任者
勝見眞久

ゆめまちの
ホームページは
「小山 ゆめまち」
で検索してください

第41回定期総会開催

第41回あさひコミュニティ推進協議会総会が5月29日(日)に小山市コミュニティセンター(小山城南市民交流センター)で小山市長、城南交番所長などの来賓をお迎えして開催されました。議長に大橋理事を選出ののち、昨年度の事業報告・決算を承認し、本年度事業計画・予算を採択しました。さらに、末広町自治会の新規加入を承認し、役員を選出しました。

本年度の役員は改選期にあたり、下記のとおりとなりました。
(※は新任)

会長	寺嶋浩志	(旭町南)	部長	佐藤洋子	(旭町西)
副会長	阿美良	(旭町南)	副部長	鹿田高明	(通宿東)
副会長	大橋文男	(通宿東)	副部長	中山雅子	(旭町南)兼務
副会長	澤口茂利	(旭町東)	生活・環境部会		
理事	大塚克己	(旭町東)	副部長	菅野純子	(旭町西)
理事	浅野和朋	(旭町東)	副部長	三田正	(旭町西)
理事	荒川孝雄	(旭町東)	副部長	栗林庸子	(旭町東)
理事	寺本耕作	(稲荷町)	交通安全対策部会		
理事	伏木義数	(大聖寺)	副部長	渡辺一夫	(旭町南)
理事	佐藤幸信	(城南F P)	副部長	篠田清	(旭町西)
理事	小島春水	(末広町)	広報部会		
理事	田中雄	(旭町西)	副部長	三田久	(旭町西)
理事	五月女英夫	(旭町西)	副部長	岩下勝彦	(旭町南)
監事	横関秀	(旭町南)	副部長	今野政春	(旭町東)
監事	山崎好	(旭町西)	施設管理・運営事業部		
総務部会			部長	高松圭市	(旭町南)
部長	山崎好	(旭町西)	副部長	鈴木富美子	(旭町南)
副部長	山崎好	(旭町南)	本部事務局		
副部長	藤田里美	(通宿東)	庶務	山口寛昌	(旭町南)
部長	江原輝	(大聖寺)	庶務	野口男	(通宿東)
副部長	相良義雄	(旭町西)	庶務	中山雅子	(旭町南)
副部長	相良義雄	(旭町西)	庶務	中山雅子	(旭町南)

参考

小山市あさひコミュニティ推進協議会は今年度より、次の14自治会で構成されます。
(2016年5月20日現在)

自治会名	会長	世帯数
旭町東二丁目	大塚 克己	603
旭町東	澤口 茂利	931
旭町南	阿美 良和	630
旭町天神	浅野 和朋	78
旭町東	荒川 光	869
旭町西	五月女英雄	526
旭町南	寺嶋 浩志	1,572
旭町緑	寺本 孝雄	306
旭町稲荷	伏木 耕作	239
旭町大聖	佐藤 義数	512
旭町城南	横関 秀夫	56
旭町城南F P	小島 幸信	94
旭町通宿	大橋 文男	938
旭町末広	田中 春水	130
合計		7,484

※世帯数は平成28年度市への申請世帯数です。

近隣自治会の新たな参加をお待ちしております

就任挨拶

あさひコミュニティ推進協議会の会長就任に当って

新会長 寺嶋 浩志

3年前の2013年に、小山市から「小山城南市民交流センター(ゆめまち)」の指定管理業務を受託したことにより、あさひコミュニティ推進協議会は、それ迄の地域でのコミュニティ活動の推進という従来機能に、もう一つ新たな業務を担う組織に大きく生まれ変わりました。同時に、昨年2015年に創立40周年を迎えました。

指定管理者としての業務は、協議会にとつて全く未経験な分野でしたが、市の窓口部門をはじめ関係の皆様方のご協力のもとに、契約1期目の3年間を何とか乗り切ることができて2016年より2期目(3年間)の受託契約を終結したところです。新しい業務を加えた組織として、この3年間、不慣れのまま手探りでとにかく応急処置してきたことも多々ありましたが、それらの事項を含めて今は協議会が抱えるいろいろな課題を整理した上で、全関係者が同じ認識を持って、その解決に取り組んで行かなければならない時期だと思っております。

以下は、現在のあさひコミュニティ推進協議会が持っている3つの機能毎に、今後取り組んで行かなければならない課題をおおまかに整理してみました。

機能1 地域内住民を主体としたコミュニティ活動(従来からの機能)

課題は、部会活動を中心とした地域住民のための事業の更なる活性化、近隣自治会の加入促進活動、関連団体との連携等による組織活動の充実等です。

機能2 小山城南市民交流センター(ゆめまち)を活用した住民・市民を対象とした事業(指定管理業務に付随する新たな任務)

課題は、「協議会が委嘱している住民・市民向けに教室・講座を行うサークル活動」をその目的、趣旨に即した形で定着させ、分野を拡大すること。もう一つは「コミュニティとしての新しい事業への更なる取組みを求められており、協議会からできる地域に密着した住民・市民向け企画の掘り起こしが大きな課題となっています。

機能3 小山城南市民交流センターの管理・運営業務(指定管理受託による新機能)

指定管理業務受託にあわせて設立した組織(施設管理運営事業部)によつては、順調に対応できていると考えますが、長い将来を見越して推進協議会組織内での位置付けや権限分担等をもう少し明確化した方が良いでしょう。

会長就任に際して先の役員会の席に、上記の課題をできる範囲で整理して提出させていただきましたが、勿論ボランティアを主体とした協議会組織で、これらの課題を一気にどうしようという訳には参りません。今後、皆様と共に地道に一つひとつ目の前の問題から取り組んで方向付けをして行きたいと思っております。ご関係の皆様には絶大なるご協力ご支援を賜りたく切にお願い申し上げます。

退任挨拶

退任のご挨拶

前会長 阿久津 勇

この度、5月29日に開催されました定期総会において、会長を退任することになりました。在任中は、役員さんをはじめ会員の皆様方のご指導ご協力をいただき、2年間無事にその職責を全うすることができました。本当にありがたく、改めて心より感謝とお礼を申し上げます。

さて、平成25年に小山市において「小山城南市民交流センター(通称ゆめまち)」が建設されました。コミュニティ推進協議会がこの施設の管理運営を市より委託されましたので、ここを拠点としてコミュニティ活動を展開してまいりました。

今後も「ゆめまち」は地域社会の中心となる施設ですので、ますます利用者が増加するものと思われます。利用者者に信頼され、喜ばれる施設の管理運営に取り組んでいきたいと思います。

最後になりましたが、今後は寺嶋新会長を中心にして、コミュニティ推進協議会が更なる発展をとげることをご祈念申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。

自治会紹介

今年度から、新たに末広町自治会がコミュニティ推進協議会に参加することとなりましたので、自治会の紹介をしていただきます。

これでコミュニティ推進協議会加入自治会は14自治会となりました。

末広町自治会

自治会長

田中 春水

私達の自治会は昭和42年に末広町自治会として設立、当時は6世帯でのスタートでした。当時の地名は「神鳥谷」でしたが土地区画整理事業により現在の「西城南」となりました。自治会設立当時は家も少なく田畑や林に囲まれた静かな地域でした。

私が自治会長を引き受けたのが平成3年です。それから、もう25年になります。その25年の間に田畑や林は家に変わり現在では当自治会の会員数も100世帯を超えるようになったのです。めまぐるしく時代が変わると当自治会にもやはり変化がありました。それは高齢化と少子化が進んだことです。そうなってくると大切なのは人と人とのつながりだと私は考えます。

「顔の見える自治会」を合言葉に私達は活動しています。普段から近所と声をかけ合い温かい関係を皆で築くのはもちろん、自治会の子供達の顔がわかるように年度の始めには自治会・育成会合同の青空総会が行われ、一緒に食事をしながら話しをしたりゲームをしたりしています。

最近では事件も多く安心できない時代になっていきますので地域全体で子供達を守ろうという思いです。

そしてもうひとつ私達の代表的な事業として防犯パトロールがあります。

これもやはり地域の安心安全と子供から大人まで皆でパトロールをすることによって話をする機会をつくりお互いの顔を覚えようというものです。この事業はもう20年続いています。毎回多くの会員が参加して行われています。地域の交番とも連携し一緒にパトロールすることで犯罪の抑止効果も高まり、当自治会は劇的に事件の少ない地区となっています。

本年度よりこちらのコミュニティに加入することでより地域の絆がさらに深まり、子どもからお年寄りまで安心安全に暮らせるようになればと思います。